

July 2017

2017年7月号

もうすぐ夏休みですね

皆さんこんにちは! 暑い季節になりましたね。気分転換にランカフェでひとときを過ごすのはいかがでしょうか? 今回は、ランカフェでおなじみのオリベロ先生と張先生からのメッセージを紹介します。 まずは、フランス語のオリベロ先生からのメッセージです。

Le language café du campus de Toyohashi est un endroit que je recommande vivement à mes étudiants, quelque soit leur niveau. C'est d'abord un endroit convivial, ouvert à tous, avec un personnel serviable et compétent, où l'on peut parler français, rencontrer d'autres étudiants, lire ou regarder des films.

C'est surtout un espace de détente qui permet d'avoir un accès différent à la culture française et de "sortir" du cadre de la classe.

Je suis personnellement présent au café le vendredi mais je peux bien sûr m'y rendre ponctuellement pour vous conseiller dans votre apprentissage.

Si vous voulez parler d'un sujet précis, si vous avez des questions sur la langue, la culture francophone ou sur un éventuel séjour en France, je suis là pour vous aider. Cela vous permettra d'utiliser votre français et de faire connaissance avec d'autres étudiants.

N'hésitez pas à venir consulter la documentation (DVD, livres, magazines...), la bibliothèque est bien fournie et libre d'accès.

Soyez donc les bienvenus au café, vous en retirerez, j'en suis sûr, beaucoup de plaisir et d'intérêt!

Régis Olivero, Aichi Daigaku, Toyohashi Campus.

豊橋キャンパスのランゲージ・カフェは、レベルがどうであれ、すべての学生に強くお薦めする場所です。そこはすべて の人に開かれた居心地の良い場所で、有能でサービス精神にあふれるスタッフもいます。そこでは、フランス語で話した り、他の学生と出会ったり、読み物を読んだり、映画を観たりすることができます。

そこは、授業の枠組みから「抜け出す」ことで、フランス文化への一味違ったアクセスができる、くつろぎの空間です。 金曜日のカフェは私自身が担当しますが、もちろん皆さんの学習のアドバイスをするために、そこに単発的に赴くことも 可能です。

特定のテーマについて話したければ、フランス語やフランス語圏の文化あるいはフランスへの滞在についての質問があれば、私は皆さんをお助けするためにそこに行きます。質問をすれば、皆さんはフランス語を使って、他の学生と知り合いになることができます。進んで資料 (DVD、本、雑誌) を閲覧しに来てください。図書室には資料が豊富にあり、自由にアクセスすることができます。

というわけで、カフェにようこそ。皆さんは、きっと楽しみと興味とをそこから引き出すはずです! レジス・オリベロ 愛知大学豊橋キャンパス (フランス語の中尾充良先生による日本語訳) 次は、中国語の張筱平先生からのメッセージです。

学好汉语的两个基本方法 (爱知大学地域政策学部张筱平)

提到学好汉语的方法,许多日本学习者都会想到老师们常常提倡的多听、多说。爱知大学丰桥校舍每星期一次的包括汉语在内的外语茶座,老师们利用午餐时间跟学生一起边吃饭喝茶,边用外语谈话,就为爱好学习外语的学生提供了一个多听多说外语的极好平台,对提高学生外语应用水平和能力起到了很好的作用。

但是,除了多听多说以外,还有两种基本方法,对于日本人学好外语,特别是学好汉语也是很重要的,这便是"多读"与"多写"。为什么这么说呢?因为日本人学习汉语常常会在发音和词义、语法方面更多地受到母语的负面影响,而加强有声的朗读(最好是声情并茂地朗读或背诵)和主动的写作(例如"造句"、"作文")训练,则可以有效地克服母语干扰,同时还可以强化记忆,巩固所学的知识,快速地提高汉语的声觉和视觉的解码与输出的技能。当然,这种训练,如果在老师或者中国朋友的指导之下进行是最好不过了。

前不久,我的一位已经成为汉语教师的学生说,她在中国留学时每天清晨都可以在校园里看到中国大学生朗读外语的情景,很受感动。这的确是中国大学中的一大景观,与中国大学外语教育重视朗读和写作密切相关。我个人以为,这两种基本方法对于日本人学习汉语也是非常有效的,所以建议日本学习者不妨尝试一下,相信一定会受益匪浅。

中国語をマスターするための二つの基本的な方法(愛知大学地域政策学部張筱平)

中国語をマスターする方法を提起しようとすると、多くの日本の学習者の皆さんは、先生方が日頃から提唱している「多く聴き、多く話す」ことを思い浮かべることでしょう。愛知大学の豊橋校舎では毎週一度、中国語を含むランゲージ・カフェが開かれています。そこで先生方はお昼休みの時間を利用して学生の皆さんと一緒にご飯を食べたりお茶を飲んだりしながら外国語でおしゃべりし、外国語が好きな学生の皆さんのために、外国語を多く聴き多く話すための格好の場を提供しており、学生の皆さんの外国語の力を高める上で、とても良い作用を及ぼしています。

しかし、多く聴くことと多く話すこと以外にも二種類の基本的な方法があり、それらは日本人が外国語、特に中国語をマスターする上で、やはりとても大切です。それは、「多く音読する」ことと「多く書く」ことです。なぜなら、日本人が中国語を学習する際には、いつも決まって発音・語義および文法の面で(他の外国人の場合に比べ)より多く母国語のマイナスの影響を受けるからで、しかるに、声を出しての朗読(一番いいのは声量たっぷりに感情を込めて朗読あるいは暗誦することです)と主体的な作文(例えば「単文の組み立て」、「文章の執筆」など)の練習に力を入れることは、母国語の妨げを効果的に克服できると同時に、また記憶を強化し、学んだ知識を強固にし、中国語の視覚による読解と音声による表出の技能をすみやかに高めることもできるからです。もちろんこの種の訓練は、先生あるいは中国人の友人の指導の下で行われるならば、最も良い効果が得られるでしょう。

少し前に、すでに中国語教師となっている私の学生の一人がこう話してくれました。彼女は中国に留学していた時、毎

朝早く、いつでもキャンパスの中で中国の大学生たちが外国語を朗読している光景を目にすることができ、そのことにとても感動したそうです。これは確かに中国の大学における一大景観であり、中国の大学の外国語教育が朗読と作文を重視していることと密切に関連しています。私自身は、この二種類の基本的な方法は日本人が中国語を学習する上でも大変効果的なので、日本の学習者の皆さんにも是非試していただきたいと思っています。きっと少なからず利益を得ることができるでしょう。(編集担当の三野豊浩による日本語訳)



2017年7月

LANGUAGE・CAFÉ 5限の部 プログラム

日	月	火	水	木	金	土
	EC=English Café	CF=Café français				1
2	3 EC Student led seminars Peter Lyons	4 CF 予備日 Régis Olivero	5EC Presenting 2 Daniel Devolin	6	7 EC Final Staci-Anne Ali	8
9	10 EC Student led seminars Peter Lyons	11 CF テストのための復習 Régis Olivero	12 EC Presenting 3 Daniel Devolin	13	14	15
16	17 EC Review and Farewell Peter Lyons	18 CF 期末テスト(口述と筆記) Régis Olivero	19 EC Snacks and Beverages Daniel Devolin	20	21	
23/30	24/31	25	26	27	28	29 プログラムは変更 になることがあり ます。

LANGUAGE・CAFÉ 昼休みの部: English Café 月・火・水・金

中文茶座 火

Café français 金

参加教員: Peter/Daniel/Staci/Michael

張 筱平

Olivero

Saimon/Kuniyoshi

LAN・CAFÉ だより 2017年7月号(第11号)

WEB版 URL:

http://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken/kikanshi.html

2017年6月25日発行

発行:愛知大学豊橋語学教育研究室 〒441-8522 豊橋市町畑町 1-1

TEL: (0532) 47-4170 FAX: (0532) 47-4183 URL: http://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken